第12回「比べて読もう新聞コンクール」北区議会議長賞受賞作品

テーマ　わたしのくらしとふるさとのうぜい

滝野川第三小学校
第二学年
児童

Ⅰ　このテーマの記事を選んだ理由を書いてください。

れいぞうこに入っているお肉やねぎとろ、うなぎは、いろいろな町や市がとどけてくれる。スーパーで買うしょうひんとなにがちがうのか、きょうみをもちました。また、北区も「ふるさと納税」によってこまっていると耳にしたことがあり、このテーマをえらびました。

Ⅱ　比べる記事のそれぞれの内容について分かったことを書いてください。

①について

- 2004年どは、きふきんがくは少ないが、2023年どは、1兆175億円となっていることが一目でわかる。
- じしんのひがいにあった石川けんには、113億円あつまった。
- 足立区は、子どもがゆめやきぼうをもてるようにじもときぎょうとムーミンのへんれいひんをつくった。

②について

- きふを多くあつめたじち体のうけ入れがくとぜいしゅうの流出か多いじち体のげんしゅうがくが一目でわかる。
- 世田谷区は、今年どのじゅうみんぜいが110億円へったので学校がなおせなくなる可のう性が出ている。

①と②を比べて分かったこと、自分で調べてみたいこと。

- ①は全国のきふ金がくのふえぐあいがよくわかる。②はじち体ごとのじょうきょうがわかりやすい。
- 同じ東京都内の北区はどうなっているのか調べてみたい。

Ⅲ　テーマについて、自分の考えや他の人と交流をして気付いたこと、調べたこと、提案などを書いてください。

新聞きじで学んだことをもとに、北区やくしょ区みんぜいむかぜいむ係さまにインタビューしました。

『《しつ問①》今後北区のりゅうしゅつがくはどうなると思いますか。《回答》ぜいどがかいぜんされていないので、ふえると思います。

《しつ問②》JR東日本のイベントや人間国宝などのおうぼはありますか。《回答》JR東日本のイベントにはありました。

《しつ問③》ふるさとのうぜいせいどについて、どう思いますか。《回答》よりよいせいどにするためにルールの見直しがひつようと考えます。』

さいしょは、わたしも地方のとくさん品を食べられるから、とてもよいせいどだと思いました。けれども、自ち体にとっては、たがくのマイナスが発生するため、きちょうなざいげんがへってしまうことがわかりました。そうするとわたしたちの生かつへのえいきょうとして、学校でものがこわれたらしゅう理ができなくなったり、新しい用ぐが買えなくなってしまいますガタガタの道路もしゅうりできなくなってしまい、みんなが安心して生活できなくなってしまいます。

北区は、きちょうな品やめずらしい体けんをていきょうすることにより、ほかの自ち体にまけないようにがんばってほしいです。また、ひさいした自ち体にとってはよいせいどだと思いますが、このままでは安心してくらせないので、不公平なルールは早くかいぜんしてほしいです。